

Mizuho Daily Market Report

2025/1/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.54	158.05	+0.43	+0.85
EUR	1.0412	1.0340	▲0.0050	▲0.0014
AUD	0.6273	0.6230	▲0.0016	+0.0042
SGD	1.3613	1.3642	+0.0008	▲0.0015
CNY	7.3278	7.3280	▲0.0001	+0.0287
MYR	4.4951	4.4873	▲0.0234	+0.0151
THB	34.49	34.48	▲0.14	+0.38
IDR	16142	16131	▲64	+29
PHP	58.12	58.16	▲0.13	+0.31
INR	85.70	85.72	▲0.10	+0.11
VND	25380	25374	▲14	▲111

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.685%	+5.5 bp	+11.6 bp
日本(10年)	1.135%	▲0.1 bp	+3.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.483%	+3.6 bp	+11.6 bp
オーストラリア(5年)	4.096%	+1.5 bp	+17.1 bp
シンガポール(5年)	2.803%	+0.0 bp	+5.2 bp
中国(5年)	1.368%	+3.6 bp	▲3.6 bp
マレーシア(5年)	3.614%	▲0.2 bp	▲1.0 bp
タイ(5年)	2.093%	▲1.0 bp	+1.8 bp
インドネシア(5年)	7.043%	+4.9 bp	+0.8 bp
フィリピン(5年)	5.925%	▲2.7 bp	▲11.0 bp
インド(5年)	6.688%	▲0.7 bp	▲3.6 bp
ベトナム(5年)	2.450%	+1.0 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,528.36	▲0.4%	▲0.0%
N225(日本)	40,083.30	+2.0%	+0.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,011.82	+0.5%	+2.4%
ASX(オーストラリア)	4,493.46	▲0.2%	+0.6%
FTSTI(シンガポール)	3,828.17	+0.2%	+1.1%
SSEC(中国)	3,229.64	+0.7%	▲3.6%
SENSEX(インド)	78,199.11	+0.3%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	7,083.28	+0.0%	+0.0%
KLSE(マレーシア)	1,629.79	+0.3%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,545.38	▲1.2%	+0.3%
SETI(タイ)	1,390.88	+1.3%	▲0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,246.95	+0.0%	▲1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	299.28	+0.1%	+0.9%
金	2,648.59	+0.5%	+0.9%
原油(WTI)	74.25	+0.9%	+3.5%
銅	8,886.89	▲0.0%	+2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6185	—	0.6380
USD/SGD	1.3630	—	1.3750
USD/CNY	7.3060	—	7.3390
USD/INR	4.4100	—	4.5230
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	84.80	—	86.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半レベルでオープン。月初に絡んだドル買いフローに仲値前には158円台に乗せ、本邦仲値通過後も堅調な日経平均株価の推移にもサポートされ158円台半ばまで上伸した。その後は特段材料がない中でドル売りが進むとドル円も158円を割り込み157円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は概ね堅調な動き。比較的上昇幅が大きかったマレーシアリングgitは前日比0.5%の上昇。

海外市場では、加藤財務相の円安けん制発言を受けドル円は157円台前半まで下落する局面も見られたがその後下げ渋り、157円台後半でNYオープン。朝方は米11月JOLT求人が予想を上回り、同時に発表された米12月ISM非製造景況指数が予想を上回ったことからドル円は158円台半ばまで上昇。しかし、同レベルでは介入警戒が意識されてか157円台半ばまで反落。午後は金利上昇を受けたドル買いにサポートされ、158円ちょうど付近でクローズ。

【金利】

昨日の米金利は上昇。NY時間午前中に発表されたJOLTの上振れを受け短期ゾーン中心に金利は上昇しカーブはベアフラット化。米10年債利回りは前日比5.5bp高い4.685%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。今週後半は各種イベント(トランプ政権発足・雇用統計等)を控えているが、足元発表されている経済指標は米国経済の堅調さを示す内容が多く米金利は下がりづらい状況にあり、ドル買い・円売りの地合いが継続すると予想。

【本日の予定】

(日本) 12月 消費者態度指数
(アジア) 11月 豪 CPI / CPTI平均値
(アジア) 11月 豪 有効求人
(アジア) 12月 豪 外貨準備高
(欧州) 11月 ユーロ圏 PPI
(欧州) 11月 仏 経常収支
(欧州) 11月 独 製造業受注
(欧州) 12月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 12月 仏 消費者信頼感
(欧州) 12月 愛 失業率
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 11月 消費者信用残高
(米国) 12月 ADP雇用統計
(米国) FOMC議事要旨
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(10Y)